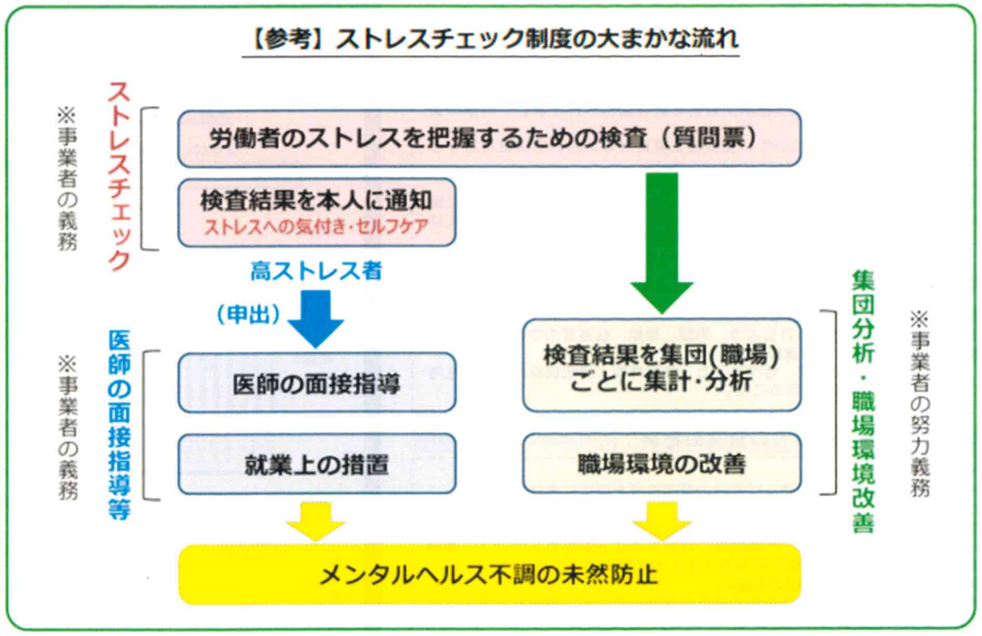
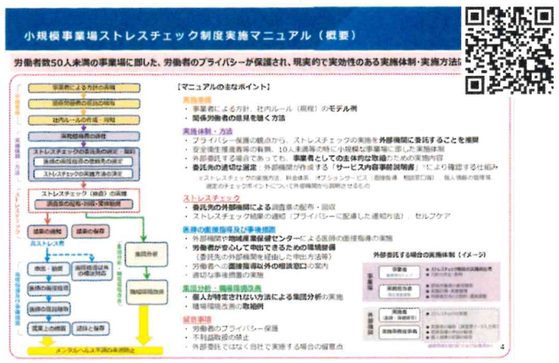
【5　職場のメンタルヘルス対策の推進】（施行：**交付**(令和７年５月14日)から**３年以内**）

今般の改正安衛法により、労働者数 50 人未満の事業場にストレスチェックの実施義務が拡大されました。安衛法に基づくストレスチェック制度の主な目的は、労働者のメンタルヘルス不調の未然防止です。事業者はストレスチェックを実施することで、労働者自身のストレスへの気付きを促し、セルフケアを進めるとともに、高ストレスと判断された労働者に、医師の面接指導等の機会の提供を行っていただく等になります。



ストレスチェック制度をこれから導入する事業者の方にむけて「小規模事業場ストレスチェック制度実施マニュアル」が公表されています。



また、千葉産業保健総合支援センターによるメンタルヘルス対策個別訪問支援もご利用いただけます。

千葉産業保健総合支援センター
〒260-0013　千葉市中央区中央 3-3-8
日進センタービル８階
https://www.chibas.johas.go.jp/

令和8年3月3日号

千葉労働局　健康安全通信

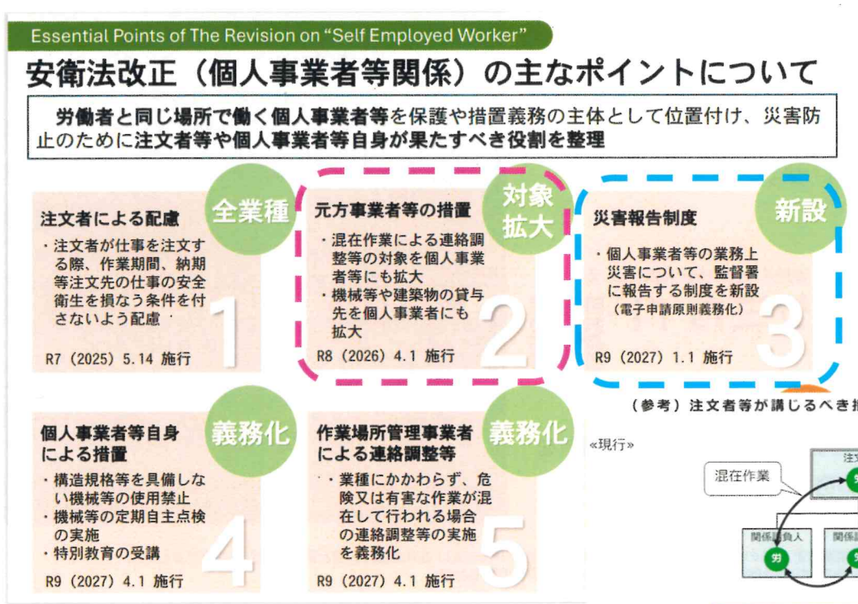
改正安衛法特集　～今日もゼロ災害　明日も笑顔で　キャンペーン～

～健康安全職場は、日々の弛まぬ取組の継続から～　継続のためには、はじめの段取りが大切です。今回は、令和８年度に施行となる労働安全衛生法(安衛法)等の改正内容等の情報を中心にご紹介します。

特　集

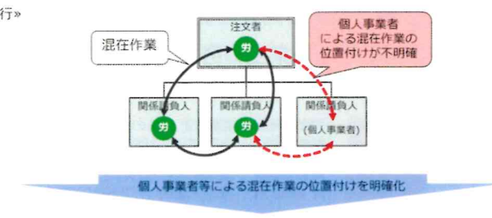
1　個人事業主等に対する安全衛生対策の推進
2　化学物質による健康障害防止対策の推進
3　治療と就業の両立支援の推進
4　高年齢者の労働災害防止の推進
5　職場のメンタルヘルス対策の推進

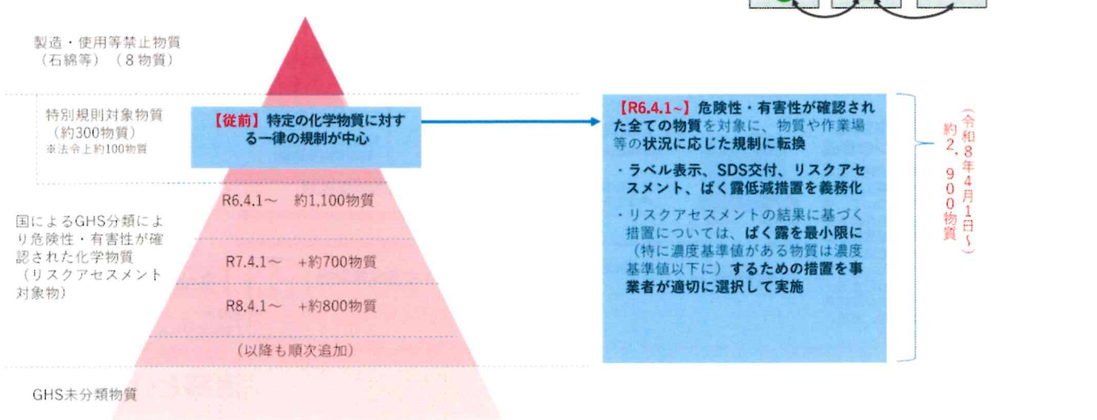
【1　個人事業主等に対する安全衛生対策の推進】



改正法令、関連通達等、リーフレットを参照できます。

（参考）注文者等が講じるべき措置（作業間の連絡調整）のイメージ



【2化学物質による健康障害防止対策等の推進】

（1）令和８年４月１日から、ラベル表示及び SDS の交付等の対象が約 2,900 物質になります。